

▶ 常任委員会報告

総務厚生委員会

■平成30年度平戸市一般会計補正予算(第3号)

●歳入の寄附金

Q カトリック山田幼稚園が平成30年3月末で閉園したことに伴い、園を運営していた学校法人うみのほし学園が学園の定款を改正するなどし、市に対し一般寄附金として2千万円を寄附していただいたが、学園に対する配慮から使途が限られてくるのか。

A 一般寄附であり、使途に制限はないものの、寄附者側の意向もいただいているので、配慮しながら寄附金を活用していきたい。

【財務部企画財政課】

■平成30年度平戸市交通船事業会計補正予算(第1号)

Q 現在、海事職7人、臨時職員2人によって運航されているが、以前から指摘しているように後継者を育てる手立てがなされていないのではないか。特に平成31年3月(予定)から大型化さ



▲平成31年3月(予定)から導入される新フェリー大島

【大島支所地域振興課】

れた新船となり、これまで以上に確実な運航が求められるがどのように考えているのか。

A 免許を取得するための研修場所は県外にしかなく、免許を持たない臨時職員は仕事を休み受講しなければならぬ。受講期間は無給となるなど生活面で不安が生じることは認識しているものの、これまで個人の免許取得に関わるものとして補助制度は設けてこなかった。

しかし、臨時職員などを募集しても応募がないこと、一方でUターン者などが交通船で働ける環境を整備しなければならぬと人手不足が顕著になりつつあることから、これまでの経過を踏まえながら早期に船員確保策を打ち出していきたい。また、引き続き海上自衛隊などに協力を仰ぎ、船員確保に努めたい。

■平成30年度平戸市病院事業会計補正予算(第1号)

Q 平成30年10月支給分から改正予定の医師給与について、医師手当(月額)を副院長以上の管理職は5万円、管理職以外については10万円を加算した理由は何か。

A 長崎県病院企業団と比較した場合、医師給与の水準が低いことから、本年4月から両病院の管理職・医師が参加する経営検討会・管理者会の中で給与改定の検討を重ねてきた。

病院の経営面を考慮しながらも医師確保の打開策の一つとして、若い医師に配慮した医師手当を定額とする改正内容に管理職の理解を得て決定した。

Q 医師給与を引き上げたことを医師確保につなげていくため、どのように周知していくのか。

A ながさき地域医療人材支援センター、ホームページおよび医師の出身医局を通じて処遇改善を図ったことを伝え、医師確保につながるよう努めていきたい。

【病院局】

産業建設文教委員会

■平成30年度平戸市一般会計補正予算(第3号)

●わくわくドキドキ子どもジョブチャレンジ事業

Q この事業は、昨年度実施され、大変好評であったと聞いているが、今年度の経済効果は昨年を下回る試算額となっている。人気の高い体験メニューの受け入れ人数の拡充や、受け入れ体制の充実により集客増加につなげ、昨年以上の実績は望めないのか。

A 参加者へのアンケートの結果、約9割の方から好評の結果が得られていることから、今後は受け入れ施設の拡充を図り、参加者を増やしていきたい。また、昨年度の参加者は多かったものの、観光施設の入館者の増につなげていないことは改善すべき点であり、今年度は周知や実施方法の見直しを含め、入館者数の増加につなげるなど経済効果の拡大に向け努力していきたい。

【文化観光商工部観光課】

●(仮称)平戸観光交流センター整備事業

Q 整備後の運営方法や平戸版DMO(官民など幅広い連携)によって地域観光を積極的に推進する法人組織の姿が見えない状況で、建設の必要性が不明確ではないか。

A 必要性や運営方法については、施設の老朽化のほか、市民や観光客の利便性の向上を図ることを目的としており、観光協会もDMOを組織することにより、平戸観光の発信拠点として整備していきたい。平戸版DMOについては、現在専門の方を招聘し3年間をかけて組織を立ち上げるようにしている。2年後には登録申請ができるよう、ワーキンググループを作っておいて方針等を検討中である。

Q 当該施設を建設することによって得られる効果や平戸版DMOの拠点施設とどのようなものかということ、議会だけでなく多くの市民に説明できる資料を作成し、できるだけ早期に示す必要があるのではないか。

【文化観光商工部観光課】

■物品購入契約の締結について

●平戸市ICT教育推進整備事業

Q 今回購入予定のタブレット機能付パソコンが一般的に使用されているものと比べ、高額で高スペック(性能)の機器である理由は何か。

A ①パソコン室に設置しているパソコンが更新時期であること。また、Windows7のサポート期間終了に伴うセキュリティの問題からWindows10にOSを移行する必要があること。併せて、体育や屋外での授業に持ち出して活用できるタブレット機能を有するパソコンであること。



▲導入予定機器と同型のタブレット機能付PC等

■平成30年度平戸市病院事業会計補正予算(第1号)

Q 平成30年10月支給分から改正予定の医師給与について、医師手当(月額)を副院長以上の管理職は5万円、管理職以外については10万円を加算した理由は何か。

A 長崎県病院企業団と比較した場合、医師給与の水準が低いことから、本年4月から両病院の管理職・医師が参加する経営検討会・管理者会の中で給与改定の検討を重ねてきた。

病院の経営面を考慮しながらも医師確保の打開策の一つとして、若い医師に配慮した医師手当を定額とする改正内容に管理職の理解を得て決定した。

Q 医師給与を引き上げたことを医師確保につなげていくため、どのように周知していくのか。

A ながさき地域医療人材支援センター、ホームページおよび医師の出身医局を通じて処遇改善を図ったことを伝え、医師確保につながるよう努めていきたい。

【病院局】

産業建設文教委員会

■平成30年度平戸市一般会計補正予算(第3号)

●わくわくドキドキ子どもジョブチャレンジ事業

Q この事業は、昨年度実施され、大変好評であったと聞いているが、今年度の経済効果は昨年を下回る試算額となっている。人気の高い体験メニューの受け入れ人数の拡充や、受け入れ体制の充実により集客増加につなげ、昨年以上の実績は望めないのか。

A 参加者へのアンケートの結果、約9割の方から好評の結果が得られていることから、今後は受け入れ施設の拡充を図り、参加者を増やしていきたい。また、昨年度の参加者は多かったものの、観光施設の入館者の増につなげていないことは改善すべき点であり、今年度は周知や実施方法の見直しを含め、入館者数の増加につなげるなど経済効果の拡大に向け努力していきたい。

【文化観光商工部観光課】

■工事請負契約の変更について

●市道山中・紐差線道路改良工事(橋梁上部工)

Q 工事の進捗率はどうなっているのか、また供用開始はいつ頃となるのか。

A 進捗率は8月末現在89%。供用開始は、平成31年3月末を予定しているが、一日も早く供用開始ができるよう工事を進めていきたい。

【建設部建設課】



▲橋梁上部工事の様子(深川町)